

あなたと議会

◆ 題字書写リレー!! 今号は鹿沼高等学校の樋口煌乃さんが揮ごうしました

トピック

**令和4年度の予算など
43の議案を可決しました!**

2022
219号
5月25日発行

市制を問う
3月定例会の結果



1万本をこえる色とりどりのルピナス ～花木センター ルピナスの丘～



一般質問の
動画はこちら



鈴木 敏雄 議員

子宮頸がんワクチン接種について何う

質問

子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種について、対象者の年齢別人数と接種状況を伺います。また、キャッチアップ接種対象者への周知、勧奨の方法を伺います。

答 弁(保健福祉部長)

広報かめまや市ホームページ等で広く周知するとともに、対象者全員に個別通知で情報提供をする予定です。

「キャッチアップ接種」とは、勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方に対し、令和4年度から令和6年度までの3年間、時限的に従来の定期接種の対象

年齢を超えて行う接種のことであり、平成9年度から平成17年度までに生まれた女性が対象となります。本市のキャッチアップの対象者は3千24人であり、内訳は、令和4年度に25歳になる方が170人、24歳になる方が162人、23歳になる方が171人、22歳になる方が435人、21歳になる方が44人、20歳になる方が410人、19歳になる方が445人、18歳になる方が390人、17歳になる方が397人です。キャッチアップの期間が令和4年度から令和6年度までの3年間であることから、広報かめまや市ホームページ等で広く周知するとともに、対象者全員に個別通知で情報提供をする予定です。

◆その他の質問事項

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 食育の推進について
- 子育て世帯臨時特別支援事業における給付事業について



市政を問う



← 議員紹介はこちらからどうぞ。
各質問議員のQRコードからは、それぞれの一般質問の動画をご覧ください。

第1回定例会で14人が登壇
鹿沼市政について質問をしました。

各議員の記事の「質問」の文章は、
議員本人が作成しました。





一般質問の
動画はこちら

阿部 秀実 議員



ヤングケアラーについて伺う

質問

家事や家族の世話、介護などを行うヤングケアラーとなりうる子どもは、勉強時間や友人との時間が取れないことや、進路を変えざるをえないなど社会問題に。そうした子どもの発見と支援が必要だと思いが、本市の考えを伺う。

答 弁(教育長)

ヤングケアラーを含めた様々な諸問題について、児童生徒の実態把握に努めています。

ヤングケアラーとなり得る子供の発見について、教職員による日々の観察や声かけからの発見や、定期的に教育相談等を実施して、日頃から相談しやすい雰囲気

気づくりを心がけており、ヤングケアラーを含めた様々な諸問題について、児童生徒の実態把握に努めています。ヤングケアラーとなり得る子供の支援については、本市では、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育相談室教育相談専門員を活用し、こども総合サポートセンターと連携しながら、ヤングケアラーに限らず様々な諸問題に対して、児童生徒に寄り添った支援に努めています。ヤングケアラーについては、福祉の支援が重要であることから、引き続き関係機関との連携を密にして対応していきます。



◆その他の質問事項

- 国民健康保険について
- 消防行政について
- 地域公共交通について



一般質問の
動画はこちら

大貫 桂一 議員



給水区域外の飲料水の確保支援について伺う

質問

令和3年第1回定例会で給水区域外での飲料水の確保支援について質問した際、「他市町の支援内容を参考に、本市の地理的条件などを考慮し、関係部局と調整を図り、支援を検討する」との回答だったが、その後の検討経過を示せ。

答 弁(上下水道部長)

市民ニーズの把握にも努めながら、実施に向け、前向きに検討していきたい。

令和3年第1回定例会後の検討経過について、県内他市町の支援策の状況を調査・確認した結果、小山市、佐野市、那珂川町、那須町の2市2町で支援策を設

けていることがわかりました。各市町の支援内容については、それぞれの地域の課題や置かれている状況に応じて異なっており、対象者や補助率なども様々でした。支援額についても、水道施設を管理する組合を組織し、運営するような大きな施設を対象としている団体では、施設新設の上限600万円、改修が上限200万円としているほか、個人の井戸などの小さな施設を対象としている団体では、施設の新設・改修ともに上限100万円から50万円でした。今後は、先行事例や成果の確認・分析を進めるとともに、市民ニーズの把握にも努めながら、実施に向け、前向きに検討していきたいと考えています。



◆その他の質問事項

- 次期総合計画における鹿沼市のまちづくりについて
- 人口減少対策について



一般質問の
動画はこちら



鯨原 一男 議員

市庁舎正面の既存ロータリー・庭を破壊し、新庁舎整備事業を進めようとする計画について、及び市民への事前説明について伺う

質 問

鹿沼市の歴史・文化の趣のあったロータリーの庭石は粉々に粉碎され、ドウダンツツジ等は伐根され焼却された。長年丹精込めて維持管理した関係者、愛着のある市民にとって残念な結果である。市民への事前説明について伺います。

答 弁(行政経営部長)

説明会において説明したほか、市ホームページや広報かめまでも周知をしました。

ロータリー整備に関する市民への事前説明について、平成31年3月に、鹿沼地



一般質問の
動画はこちら



藤田 義昭 議員

新鹿沼駅周辺の活性化について伺う

質 問

東武新鹿沼駅の売店が閉業したことで利便性が失われ、駅前の衰退化が懸念されます。売店跡の活用、観光客や通学の高校生も利用できるお店やカフェ等の誘致、また彫刻屋台を活用した観光施設の整備など、市の考えを伺います。

答 弁(経済部長)

家賃や改修費用の一部を支援する補助制度をツールとして、店舗等の誘致を図りたい。

売店跡の活用について、閉店した売店の運営会社では、自動販売機とコインロッカーのコナールとする計画があり、既に準備が始まっていると聞いていま

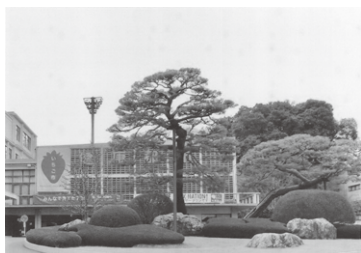
す。市としては、物産品などの自動販売機やパンフレットトラック等の設置ができないか、運営会社との話し合いを行い、検討を進めているところです。小売店等の誘致については、現在、駅周辺には空き店舗やテナントの物件が存在していることから、家賃や改修費用の一部を支援する補助制度をツールとして、店舗等の誘致を図りたいと考えています。彫刻屋台を活用した展示収蔵施設については、現在、市街地に4施設あり、常に7台の彫刻屋台を見ることができませんが、現時点では新たな展示収蔵施設を整備する計画はありません。

区と栗野地区で開催した「新庁舎整備実施設計」の説明会において、既存ロータリーを改修し、新たなロータリーとすることを説明しています。特に、配置計画及びイメージ図を用いて、駐車場を初め、ロータリーの形状や既存の赤松等を残すことも説明しました。また、説明会の模様を鹿沼ケーブルテレビで放映したほか、市民に対して、市ホームページや広報かめまでも周知をしました。さらに、実施設計で作成した新庁舎の模型を多くの市民の目に触れるよう、庁舎内ロビーに展示し、新たなロータリーの形も含め、新庁舎の外構計画を周知しています。

◆その他の質問事項

○ヒトラーを例とした発言と「表現の自由」について、及び令和2年第2回定例会会議録が2回作成・配布された件について

○第6期財政健全化推進計画と第8次鹿沼市総合計画(案)について



市庁舎正面の既存ロータリー

◆その他の質問事項

○少年指導員について
○市民自治と協働のまちづくりについて





一般質問の動画はこちら

鈴木 毅 議員



花木センターの道の駅化について伺う

質問

まずは現在の花木センター公社の経営改革を処理し、借入金や鹿沼市からの指定管理料の現状を改善した後に、現在の場所での運営の是非まで大胆に見直すくらの、思い切った計画や大胆な投資を検討すべきと思うが、見解を伺う。

答 弁(市長)

花木センター公社の経営改善と本市のシンボリックな施設の整備を、並行して取り組んでいきます。

この事業は、花木センター公社の経営改善と「花木センター」という本市のシンボリックな施設の整備の2つの課題に対し、どちらが先ということではなく、並

行して取り組んでいきます。花木センターの将来像について、民間の意見を聞くサウンディング型市場調査などを行いながら、施設の運営体制も含め、花木センター道の駅化に向けた全体基本計画を策定していきます。あわせて、花木センター公社の経営改善については、公社とともに検討していきます。整備については、まず既存施設を最大限活用しながら、道の駅の登録に必要な施設整備を行い、その後、社会経済情勢などを分析し、財源の確保や整備手法を検討した上で、追加整備を行っていきます。



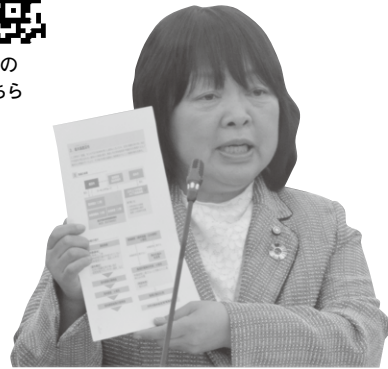
◆その他の質問事項

- 当市への未来展望について
- 庁舎内行政サービスについて
- 庁舎付近の道路について
- 鹿沼市の職員数について
- 昭和時代の分譲について
- 空き家対策について



一般質問の動画はこちら

加藤美智子 議員



森林環境保全について伺う

質問

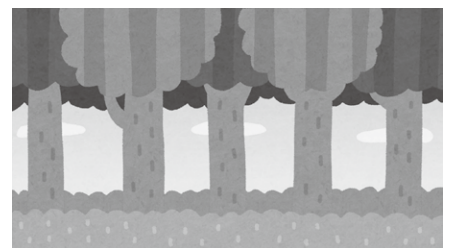
本市の森林面積は、市全体面積の約7割となっている。積極的に「とちぎ森づくりサポーター」を育成し、次世代に繋げる考えはないか伺う。

答 弁(経済部長)

PRや活動団体への働きかけを行うなど、制度が有効に活用されるよう取り組んでいきます。

とちぎ森づくりサポーターの育成について、この制度は、県の外郭団体である「とちぎ環境・みどり推進機構」が、地域の森づくり活動に参加したい方を「サポーター」として登録し、整備の担い手を必要とする団体に紹介するもので、本

年度の登録者数は91人、うち本市の在住者は4人です。平成30年度からスタートしていますが、これまで本市での利用実績はありません。これは、多くの活動団体が、地元以外の方にも協力を依頼し、森づくり活動を進めているため、活用には至っていないものと考えています。しかし、森林を将来にわたり持続的に守り育てるには、より多くの市民の参加が必要であり、制度のPRや活動団体への働きかけを行うなど、この制度が有効に活用されるよう、引き続き取り組んでいきます。



◆その他の質問事項

- 鹿沼市総合戦略（平成27年度～令和3年度）ふりかえりについて
- 第2期鹿沼市総合戦略（案）について



一般質問の
動画はこちら

増 渕 靖弘 議員



「全ての施策は人口減少対策」 について伺う

質 問

議会による子育て世代の市民マーケティング調査結果について、見解を伺う。千葉県流山市は少子化対策を「要因の抽出、効果の分析、施策の優先順位の発表」という手法で行い、人口を増やしている。この手法に対する考えを伺う。

答 弁(市長)

人口増施策の成功例の一つとして、参考とした。

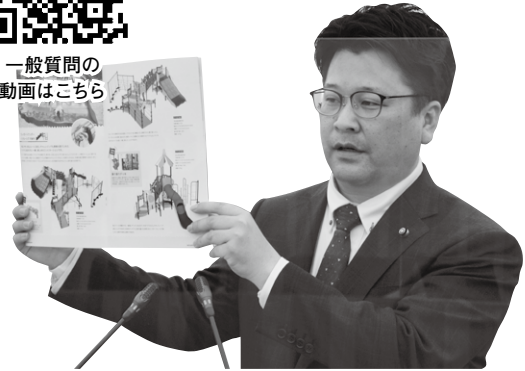
当該調査については、昨年10月に報告書をいただき、概要を確認しました。その後、検討を重ね、可能な限り、総合計画と予算に反映してきたつもりです。一方で、厳しい社会経済環境の中、限られ

た経営資源で全ての市民ニーズに応えていくことは、現実的には不可能であり、協働・共創のまちづくりの推進や「選択と集中」などによる持続可能な行政運営を進めていくことが重要であると考えています。流山市の手法に対する考えについて、ターゲットを子育て世代に絞り、転入増加を目指して、施策を進めている流山市の状況については、都心までのアクセスのよさなど置かれた環境が異なるため、単純な比較は困難と考えていますが、人口増施策の成功例の一つとして、参考としたいと考えています。



一般質問の
動画はこちら

鈴 木 紹平 議員



公園整備について伺う

質 問

鹿沼市の自然あふれる中、子供たちの「やってみよう」をかなえるプレレパークの整備について、また、スペシャルニーズのある子とない子が安全に一緒に楽しく遊べるインクルーシブ公園の整備について、市の考えを伺う。

答 弁(都市建設部長)

遊具の更新の際には、インクルーシブ遊具の取り入れを検討していきたい。

「プレレパーク」とは、冒険遊び場とも呼ばれており、子供たちが自由な発想で遊び、つくり上げていく遊び場のことであり、施設の管理者や遊びの指導員等

が常駐しているのが一般的です。本市には、既に整備された自然豊かな公園などの施設がありますので、新たに人員を配置することはできませんが、施設利用のために決められたルールの中で、プレレパークのように活用いただきたいと思えます。インクルーシブ公園の整備について、「インクルーシブ公園」は、障がいのある子もいない子も一緒に遊ぶことができる、誰もが分け隔てなく遊べるような遊具がそろった公園のことです。今後、「鹿沼市公園施設長寿命化計画」の中で、遊具の更新の際には、インクルーシブ遊具の取り入れを検討していきたいと考えています。

◆その他の質問事項

- 新型コロナウイルス禍における小中学校の教育環境について
- 鹿沼市総合計画について





一般質問の動画はこちら

石川さやか 議員



第2次鹿沼市教育ビジョン 基本目標1 基本施策1 確かな学びを育む教育の充実について伺う

質問

英語教育の拡充、強化について、令和8年度までに、英検3級程度以上の英語力を有する中学3年生を70%まで増やすプロセスと、英検受験料助成事業の詳細についてお示し下さい。

答 弁(教育長)

コミュニケーション能力を向上させるための授業改善を進めていきます。

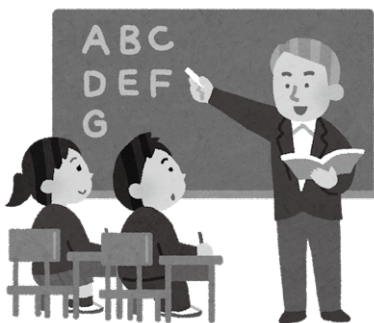
令和8年度までのプロセスについて、各年度の目標指標は、令和4年度が46%、5年度が52%、6年度が58%、7年度が

64%、8年度が70%です。これまでに英語力向上のため、小学校ではALITを活用し、鹿沼市版聞き取りテスト、スピーキングテストを実施しており、中学校では、スピーキングテストを実施するなど、英語を聞く力、話す力の向上を図っています。来年度は、全小中学校に英語の学習者用デジタル教科書を導入し、コミュニケーション能力を向上させるための授業改善をさらに進めていきます。英語検定受験料の助成事業について、要保護・準要保護児童生徒が英検3級を受験する際に、受験料の半額2千400円を1人につき、年1回助成する事業を来年度から新たに導入します。

◆その他の質問事項

○女性相談員報酬について

○放課後児童健全育成事業費のうち、委託料について



一般質問の動画はこちら

大貫 毅 議員



第6期財政健全化推進計画 について伺う

質問

市では市民協働のまちづくりをすすめています。NPOや市民団体の活動を支援する仕組みとして、全国の先進自治体で取り組まれている、クラウドファンディング型のふるさと納税を活用すべきではないか、市の考えを伺います。

答 弁(総合政策部長)

市のふるさと納税サイトを活用した団体向けクラウドファンディング制度の構築を早急に進めていきたい。

「クラウドファンディング」とは、寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、共感していただいた方々から寄

附を募る取り組みであり、新たな財源確保策として期待される手法です。この取り組みは、地域の課題解決に向けた市民主体の活動に係る資金確保策としても有効な手段と考えており、「協働・共創のまちづくり」をする上で、市の支援策として、市のふるさと納税サイトを活用した団体向けクラウドファンディング制度の構築を早急に進めていきたいと考えています。

◆その他の質問事項

○第2次鹿沼市教育ビジョンについて

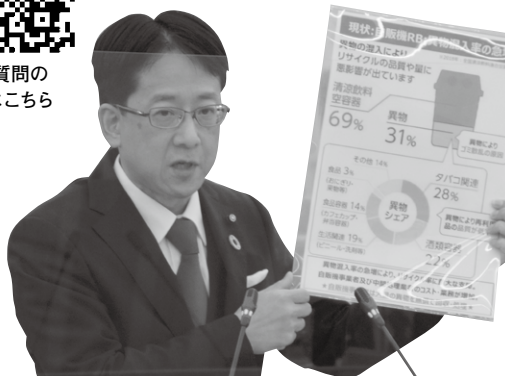
○道路に隣接する樹木の倒木被害を未然に防ぐ予防伐採の取り組みについて





一般質問の
動画はこちら

梶原 隆 議員



地方創生の推進について伺う

質 問

住民の地域活動の参加を促進し、地域の課題を解決する推進力として、シビックプライドを持つ市民の力を積極的に生かす取り組みが必要と考えるが、市の見解を伺います。

答 弁(市民部長)

より多くの地域住民を巻き込みながら、地域活動の推進・活性化を促進させていきたい。

地域づくりには、地元への愛着と、地元のために行動したいという思いが、極めて重要であると考えています。これまでも、その思いを持つ市民が中心となり、地域の夢実現事業や市民協働モデル事業



一般質問の
動画はこちら

市田 登 議員



第6期財政健全化推進計画について伺う

質 問

総合計画の推進と健全財政の堅持を両立するための財政健全化推進計画であるが、その中で示された中期財政計画のうち、投資的経費の今後の推移について、また、その積算根拠の考え方を伺う。

答 弁(総合政策部長)

歳入総額見込みや歳出における扶助費の伸び等を勘案し、投資的経費への配分可能額として推計したものです。

中期財政計画における投資的経費の積算根拠の考え方について、第6期財政健全化推進計画の計画期間における市財政を取り巻く状況は、「生産年齢人口の減

少」や「地価下落傾向等による市税の減収」、「少子高齢化の進行に伴う社会保障関連経費の増加」に加え、普通交付税算定における合併算定替の特例措置が令和2年度で終了となつてきていることなど、厳しさを増すことが見込まれています。そうした背景を踏まえ、中期財政計画における投資的経費は、行財政制度が現行制度と変更がないことを前提として、歳入総額見込みをベースに、歳出における扶助費の伸び等を勘案し、それらを差し引いた額を投資的経費への配分可能額として推計したものです。

等を活用して、地域の課題解決に多くの地域・団体が取り組んできました。来年度からの地域のチカラ協働事業では、新たな担い手の育成や若手の参画など、運営組織強化の基盤を事業計画に盛り込むことを重要視しています。また、現在実施している高校生地域定着促進モデル事業でも、身近な地域を知り、愛着を高めることにより、地域・市民活動を担う人材の育成と将来的な鹿沼市への定着を目指しています。これらの事業を実施していくことで、より多くの地域住民を巻き込みながら、地域活動の推進・活性化を促進させていきたいと考えています。



◆その他の質問事項

- 第8次鹿沼市総合計画 政策2「にこやか〜く〜く〜、だれもがいきいきと暮らせるまちづくり〜」について
- 第2次鹿沼市教育ビジョンについて
- コロナ禍における経済活性化対策について



◆その他の質問事項

- SDGsの推進について
- 障害のある人も地域で安心して暮らせるまちづくりについて

令和4年第1回 3月定例会の結果

人事

人事案件が議決されました。(議案第29～36号)

監査委員

高田 悦夫(たかだ えつお・上日向)

用語解説「監査委員」

監査委員は、地方公共団体の執行機関のひとつで、地方公共団体の予算の執行や財産の管理、地方公営企業の経営のほか、一般行政事務について、公正で効率的な運営が確保されているかどうか点検を行う。委員は市長が議会の同意を得て、人格が高潔で、自治体の財産管理、事業の経営管理その他行政運営に関し、優れた識見を有する者及び議員から選任する。

鹿沼市政治倫理審査会委員

田島二三夫(たじま ふみお・宇都宮市)

上原 昭夫(うえはら あきお・坂田山)

山崎 晴美(やまざき はるみ・府中町)

麦倉 秀明(むぎくら ひであき・武子)

木嶋 孝太(きじま こうた・栄町)

渡辺 洋子(わたなべ ようこ・三幸町)

高田 悦夫(たかだ えつお・上日向)

用語解説「鹿沼市政治倫理審査会」

鹿沼市政治倫理審査会は、市長等の政治倫理に関する調査請求に係る調査及びその審議を行うために設置される組織。市長が議会の同意を得て委嘱する7人以内の委員をもって組織する。任期は3年。



一般質問の
動画はこちら

佐藤 誠 議員



こども医療費の18歳までの無償化 について伺う

質問

宇都宮市と日光市が既に18歳までの医療費無償化を実現しており、栃木市の実施の意向も報じられている。本市の宇都宮のベッドタウンである特性を考慮すると、現役の子育て世代への支援こそが人口減少対策として最も有効である。

答 弁(市長)

引き続き、国や県に対し助成対象年齢拡大の要望を申し上げます。

こども医療費の18歳までの無償化について、その必要性がないとは考えていません。このことについては、国や県が統一的に一つの制度を設けて、日本人がどこに住んでいても同じサービスを受けられるように、ということを言ってきました。これまでの経過として、小学6年生までを対象とする県の補助制度ができた際に、それまで市で行ってきた小学6年生までの医療費現物給付分の負担が減ったことで、中学3年生までの医療費現物給付をはじめました。鹿沼市として率先して、県に対し「中学3年生までの医療費現物給付」の要望をし、そのことについて3月17日に第1回の検討会が開かれる予定です。来年度中には一定の方針が出されると期待をしています。

るように、ということも言ってきました。これまでの経過として、小学6年生までを対象とする県の補助制度ができた際に、それまで市で行ってきた小学6年生までの医療費現物給付分の負担が減ったことで、中学3年生までの医療費現物給付をはじめました。鹿沼市として率先して、県に対し「中学3年生までの医療費現物給付」の要望をし、そのことについて3月17日に第1回の検討会が開かれる予定です。来年度中には一定の方針が出されると期待をしています。

◆その他の質問事項

○「住みたい田舎」ベストランキングについて

○西大芦コミュニティセンターについて



賛否の分かれた議案等

令和4年度当初予算

議案2 令和4年度鹿沼市一般会計予算について

予算は412億円、対前年度比2.2パーセント増で「着実かつ積極型の予算」とするものであり、新型コロナウイルス感染症対策事業、防災情報支援システムの構築による防災機能の強化、協働・共創によるまちづくり、子育て家庭への支援、新庁舎の整備、JR鹿沼駅東側の整備、鹿沼インター産業団地の整備、水源地域振興拠点の整備、粗大ごみ処理施設基幹改良工事、花木センターのパワーアップ、ヤオハンいちごパーク陸上競技場の全天候化への整備、いちご一会とちぎ国体関連事業などに重点的に取り組むほか、新規事業として、西大芦コミュニティセンターの整備、犯罪被害者等への支援、基幹相談支援センターの創設による障がい福祉施策の充実、祝日収集の拡充等によるごみ収集体制の見直し、がん患者医療用補装具等の助成、下水道処理施設の改修、柳田邦男氏と中学生の対話による平和学習推進、国道無電柱化に併せた市道無電柱化、川上澄生美術館開館30周年記念事業、また、継続事業としては、子育て環境の充実、幼児教育及び保育機能の充実、森林整備と鹿沼産材販路拡大、新規就農者の支援、道路橋りょうの長寿命化を含む道路整備、学校施設の整備などに係る経費を計上し、教育、福祉の充実や都市基盤の整備促進を図るものです。

- 【経世会】 鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・館野裕昭・小島 実
- 【政新クラブ】 藤田義昭・加藤美智子
- 【公明党】 梶原 隆・鈴木敏雄
- 【親悠会】 市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
- 【自由民主党】 宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
- 【希望】 橋本 修・鈴木 毅・佐藤 誠
- 【立憲民主党】 大貫 毅
- 【日本共産党】 阿部秀実

棄権

【希望】 鵜原一男

賛成



討 論 ※この議案について、討論が行われました。

賛成討論 大貫 毅 議員

粗大ゴミ処理施設基幹改良工事など市民生活を支える基礎的インフラの整備、子育て支援策としての新生児1人あたり1万円を支給する「健やか赤ちゃん応援券」の事業、将来を見据えた鹿沼インター産業団地整備やJR鹿沼駅東側の整備などバランスの取れた予算となっています。第8次総合計画のスタートの年の予算として、予算規模412億円、前年度比2.2%増の意欲的な予算と評価するものです。また、感染症の対応や市庁舎整備はもとより、予算化された事業を市民の皆さんの理解と協力を得ながら着実かつ効果的に実行頂くよう要請致します。

計画の策定

議案16 第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の策定について

本市における最上位計画である第7次鹿沼市総合計画の計画期間満了に伴い、新たに第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画を策定するためのものです。

- 【経世会】 鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・館野裕昭・小島 実
- 【政新クラブ】 藤田義昭・加藤美智子
- 【公明党】 梶原 隆・鈴木敏雄
- 【親悠会】 市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
- 【立憲民主党】 大貫 毅
- 【日本共産党】 阿部秀実

反対

【自由民主党】 津久井健吉・増淵靖弘
【希望】 橋本 修・鈴木 毅・佐藤 誠・鵜原一男

棄権

【自由民主党】 宇賀神敏



討 論 ※この議案について、討論が行われました。

反対討論 鵜原一男 議員

「第8次鹿沼市総合計画基本計画」の前提である「第6期財政健全化推進計画」が示す将来の投資的経費は、令和4年度53億3,400万円、令和5年度56億3,500万円、令和6年度31億5,600万円、令和7年度30億3,900万円、令和8年度28億5,500万円と、令和6年度より下がり続ける。社会経済環境が大きく変化し、市民ニーズも多様化することが予測される中で、この計画が鹿沼市の市勢のマイナス要因となり、鹿沼市の発展と、教育の充実・健康と福祉の増進に影響しかねないことを指摘し、計画に反対する。

議案16の討論は次のページに続きます。

賛成討論 市田 登 議員

今回示された案は、加速する人口減少・自然災害の激甚化など厳しい環境の中にあっても、市民の暮らしを守り、市民と一緒に持続可能な鹿沼市を作ろうとする姿勢が反映されたものと認識しています。審議会や世論調査、若い世代との意見交換などを通して、多くの市民の意見を反映させたとのことであり、計画推進にあたり、行政だけではなく、多様な主体と協働、共創で街を作っていくことを明らかにした点は評価します。これからの困難な時代を乗り越えていくための指針としてふさわしい計画であると確信し、この議案を可とすべきと考えます。

反対討論 佐藤 誠 議員

この10年間で市民所得が足利市や佐野市に追い抜かれた「質」の問題と、急激な人口減という「量」の問題に直面している。まちの躍動感は喪失し、今後市民負担は更に増し、将来への明るい展望が見えない状況を打開するには、選択と集中による強力な市役所改革こそ必要だが、2千万円のコンサルタント料を支払って作成した本計画は、各部署の業務を事務的に集約し抽象的な言葉で飾った折衷案の印象が拭えず、状況を打開するための根本的な数値目標が示されていない。実行と検証が可能で、責任の所在が明確な基本計画を再度策定するべきである。

議案21 鹿沼市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について

本市の厳しい財政状況を考慮し、令和4年度における市長、副市長及び教育長の給料月額について、それぞれ100分の5に相当する額を減額することにより、当面の適切な財政運営に資するためのものです。

- 【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・館野裕昭・小島 実
- 【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
- 【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
- 【親悠会】市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
- 【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
- 【希望】橋本 修・鈴木 毅・佐藤 誠
- 【立憲民主党】大貫 毅
- 【日本共産党】阿部秀実

反対

【希望】鰐原一男



議案24 鹿沼市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

一般家庭のごみを環境クリーンセンターに搬入する場合における廃棄物処理手数料を定めるとともに、ごみの区分に新たに危険ごみを追加するためのものです。

- 【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・館野裕昭・小島 実
- 【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子
- 【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄
- 【親悠会】市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
- 【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉・増淵靖弘
- 【希望】橋本 修・鈴木 毅・鰐原一男
- 【立憲民主党】大貫 毅

反対

【日本共産党】阿部秀実

棄権

【希望】佐藤 誠



討論

※この議案について、討論が行われました。

反対討論 阿部 秀実 議員

議案のうち、6種15分別へ区分の拡大は、収集車、施設などでの火災や爆発事故の防止策、水銀含有製品の適正分別と処理などが理由であり賛同するが、もう一方の家庭系の持ち込みごみに対して10kgあたり250円の料金を徴収する有料化は、課題を市民負担で解決するとした趣旨に取りかねない。不法投棄の増加の懸念もある。3Rの啓発と、事業系ごみの不正持ち込み禁止を周知強化するべきで、議案に反対します。

陳情

- 陳情3 日本の法令に基づき、新型コロナウイルス感染予防に関連する強要は違法行為であることを市民(町民)及び職場、学校への周知徹底の陳情書
市内の職場や学校において新型コロナワクチン接種の強要などを行わないよう周知すること等を求めるものです。
- 陳情4 新型コロナワクチン接種後の健康被害についての被害者相談窓口の設置に関する陳情書
専門の被害者相談窓口の設置を求めるものです。
- 陳情5 新型コロナワクチンのリスクとベネフィット両方の情報開示の徹底に関する陳情書
新型コロナワクチン接種のリスク(危険性)とベネフィット(有益性)の両方の情報を広報紙や接種券に開示すること等を求めるものです。

賛成

【希望】橋本 修・鈴木 毅・佐藤 誠

【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・
館野裕昭・小島 実

【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子

【公明党】梶原 隆・鈴木敏雄

【親悠会】市田 登・谷中恵子・横尾武男・関口正一

【自由民主党】宇賀神敏・
津久井健吉・
増淵靖弘

【希望】蝦原一男

【立憲民主党】大貫 毅

【日本共産党】阿部秀実

反対



全議員が賛成した議案等

人事

- 議案29 鹿沼市監査委員の選任について
- 議案30~36 鹿沼市政治倫理審査会委員の委嘱について
(議案29~36については、9ページをご覧ください。)



議員案

- 議員案1 ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について
(議員案1については、16ページをご覧ください。)



専決処分事項

- 令和3年度補正予算
議案1 令和3年度鹿沼市一般会計補正予算(第9号)について
歳入については、国庫支出金の増額を計上し、歳出については、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費、臨時特別給付金給付事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を11億2,180万4,000円の増とし、予算総額を471億1,270万5,000円とするものです。

令和4年度当初予算

- 議案3 令和4年度鹿沼市国民健康保険特別会計予算について
予算総額を100億5,530万円とするものです。
- 議案4 令和4年度鹿沼市公設地方卸売市場事業費特別会計予算について
予算総額を1,280万円とするものです。
- 議案5 令和4年度鹿沼市介護保険特別会計予算について
予算総額を86億5,000万円とするものです。
- 議案6 令和4年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計予算について
予算総額を12億5,300万円とするものです。

令和4年度当初予算

- 議案7 令和4年度鹿沼市粕尾財産区特別会計予算について
予算総額を35万4,000円とするものです。
- 議案8 令和4年度鹿沼市清洲財産区特別会計予算について
予算総額を145万2,000円とするものです。
- 議案9 令和4年度鹿沼市水道事業会計予算について
収益的収入の総額を16億4,991万7,000円、収益的支出の総額を14億3,104万9,000円計上し、資本的収入の総額を9億9,683万9,000円、資本的支出の総額を16億4,846万9,000円計上するものです。
- 議案10 令和4年度鹿沼市下水道事業会計予算について
収益的収入の総額を26億5,508万3,000円、収益的支出の総額を21億5,526万8,000円計上し、資本的収入の総額を8億8,227万9,000円、資本的支出の総額を18億6,736万円計上するものです。

令和3年度補正予算

- 議案11 令和3年度鹿沼市一般会計補正予算(第10号)について
歳入については、地方交付税、国庫支出金、市債等の増減額を計上し、歳出については、バス路線対策費、公共施設整備基金積立金、かぬまあわの振興基金積立金等の増減額を計上したもので、この補正額を3億5,852万円の増とし、予算総額を474億7,122万5,000円とするものです。
- 議案12 令和3年度鹿沼市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について
補正額を4,499万5,000円の増とし、予算総額を105億9,573万9,000円とするものです。
- 議案13 令和3年度鹿沼市介護保険特別会計補正予算(第2号)について
補正額を2,411万7,000円の増とし、予算総額を88億6,311万9,000円とするものです。
- 議案14 令和3年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について
補正額を1,941万7,000円の増とし、予算総額を11億7,915万1,000円とするものです。

財産の取得

議案15 財産の取得について

上南摩町地内の土地52,156.97平方メートルを水源地域振興拠点施設用地として、1億6,485万2,555円で取得するためのものです。

計画の策定

議案17 辺地に係る総合整備計画の策定について

令和4年度から令和8年度までにかけて予定する辺地内の公共的施設の整備に必要な財源を確保するため、それぞれの辺地に係る総合整備計画を策定するためのものです。

市道の認定

議案18 市道路線の認定について

仁神堂町、樞山町、上殿町及び幸町1丁目地内における開発行為により新たに築造された道路を市道として認定するとともに、上石川、下石川及び上南摩町地内において移管を受ける旧国道及び旧県道を市道として認定するためのものです。

議案19 鹿沼市犯罪被害者等支援条例の制定について

本市における犯罪被害者等への支援に関し、基本理念及び犯罪被害者等への支援の基本となる事項を定めることにより、必要な支援を総合的に推進するためのものです。

議案20 鹿沼市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について

人事院規則の一部改正に準じ、職員の不妊治療のための休暇を新設するとともに、看護休暇が適用される職員の子の年齢を引き上げるためのものです。

議案22 鹿沼市野外活動研修施設条例の廃止について

令和4年3月末をもって野外活動研修施設を廃止するためのものです。

議案23 鹿沼市身体障害者補装具費等自己負担金助成に関する条例の廃止について

自己負担金助成制度の対象者への助成は継続しつつ、令和4年6月末をもって同制度を廃止するためのものです。

条例の制定、廃止、一部改正

議案25 鹿沼市国民健康保険税条例の一部改正について

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、未就学児がいる世帯における国民健康保険税の被保険者均等割額を減額するとともに、賦課限度額の見直し等を行うためのものです。

議案26 鹿沼市都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部改正について

都市計画法等の一部改正に伴い、市街化調整区域において特例的に開発等を認める条例で指定した区域から、災害の危険性の高い区域を除外するためのものです。

議案27 下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

下水道事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴い、鹿沼市自治基本条例外13件の関係条例を整備するためのものです。

議案28 鹿沼市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

消防団員の処遇等の改善のため、その報酬、定数等の見直しを行うためのものです。

令和4年度補正予算

議案37 令和4年度鹿沼市一般会計補正予算(第1号)について

歳入については、国庫支出金及び市債の増減額を計上し、歳出については、保健衛生事務費、商業振興推進事業費、校舎等施設整備事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を2,515万円の増とし、予算総額を412億2,515万円とするものです。

令和3年度補正予算

議案38 令和3年度鹿沼市一般会計補正予算(第11号)について

歳入については、国庫支出金、寄附金及び市債の増額を計上し、歳出については、校舎等施設整備事業費、図書館資料充実費等の増減額を計上したもので、この補正額を1億6,611万6,000円の増とし、予算総額を476億3,734万1,000円とするものです。

その他

議案39 損害賠償の額の決定及び和解について

損害賠償の額120万円を支払い、和解するためのものです。

議員案2 市行政推進調査特別委員会の設置について

市行政推進調査特別委員会を設置するためのものです。

議員案3 予算特別委員会の設置について

予算特別委員会を設置するためのものです。

議員案4 議案第16号 第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の策定についての付帯決議について

(議員案4については、15ページをご覧ください。)

議員案

陳情1 暴走族への対応に関する陳情書について

暴走族の撲滅に向けて、警察署と連携しての取り締まり活動の強化等を求めるものです。

陳情

陳情2 議員定数の削減について

議員定数を現行の24名から20名に削減することを求めるものです。

陳情



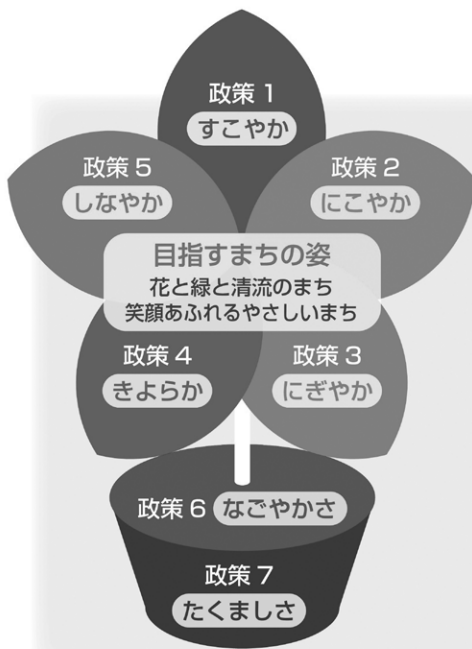
10年後の「目指すまちの姿」にむけて ～第8次鹿沼市総合計画が策定されました～

■ 議案第 16 号 第8次鹿沼市総合計画基本構想及び基本計画の策定について

鹿沼市の今後10年の将来展望である「基本構想」や、5か年の施策展開をまとめた「基本計画」が策定されました。

「基本構想」では、「花と緑と清流のまち 笑顔あふれるやさしいまち」を目指すまちの姿とし、その実現に向けて、あるべき政策の方向性を次のとおり定めています。

- | | | |
|-----|-------|-------------------------------|
| 政策1 | すこやか | 次代の担い手を育むまちづくり（子育て・教育） |
| 政策2 | にこやか | いつも、だれもがいきいきと暮らせるまちづくり（健康・福祉） |
| 政策3 | にぎやか | 地域の活力あふれ、にぎわいのあるまちづくり（産業・文化） |
| 政策4 | きよらか | 豊かな自然に寄り添い共生するまちづくり（自然環境） |
| 政策5 | しなやか | 弾力ある安全安心の強いまちづくり（都市基盤・危機管理） |
| 政策6 | なごやかさ | 多様性を支える協働のまちづくり（市民協働） |
| 政策7 | たくましさ | 将来を見据えた持続可能なまちづくり（行政経営） |



「政策1 すこやか」「政策2 にこやか」「政策3 にぎやか」「政策4 きよらか」「政策5 しなやか」の5つの政策を推し進めるためには、市民同士の支え合い、市民と行政の協働、そしてそうした取組を支える安定した行財政運営が不可欠であることから、「政策6 なごやかさ」と「政策7 たくましさ」は、ほかの5つの政策を達成するための基礎という位置付けになります。

地域課題の複雑化に伴い、特定の領域にとどまらない横断的な取組が必要とされており、それぞれの政策が相互に影響合いながら、目指すまちの姿の実現を目指します。

「基本計画」では、基本構想で示した政策に沿って展開する施策の目的や方針等を示しており、計画期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間としています。

また、まちづくりの取り組みを加速させるため、複数の分野の連携が不可欠な横断的取り組みを「重点プロジェクト」として設定しています。

- | | |
|---------|--|
| プロジェクト1 | 防災力強化プロジェクト |
| プロジェクト2 | 上手に縮む多核連携型拠点形成プロジェクト |
| プロジェクト3 | <small>ソサエティ</small>
Society 5.0 の実現に向けたデジタル化プロジェクト |

議会からの お知らせ

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

令和4年3月9日の本会議において、全会一致で「議員案第1号 ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について」を可決しました。

決議文は次のとおりです。

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

ロシアは本年2月24日、ウクライナに侵攻した。

ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、武力の行使を禁ずる国連憲章の重大な違反であり、国際秩序を根底から破壊する暴挙である。このような軍事力を行使し、力による一方的な現状変更は断じて許されず、看過できない。

鹿沼市議会は、世界の恒久平和を達成するため努力することを決意し、平成7年8月10日に「平和都市宣言」を全会一致で可決し、平和行政に積極的に取り組んでいるところである。

よって、鹿沼市議会は、ロシアによる一連のウクライナへの軍事侵攻に断固抗議する。ロシアは速やかに軍事行動を停止しウクライナから撤退するよう、また、関係国政府においては一日も早い平和的解決に向けた外交努力を行うよう強く求める。

なかんずく日本政府においては、現地在留邦人の安全確保のためのあらゆる措置を講じることを求める。

定例会の日程

令和4年第2回定例会（予定）

月	日	曜	内容
5	18	水	議会運営委員会
	25	水	本会議（第1日） 提出議案の説明
6	8	水	議会運営委員会 本会議（第2日） 議案質疑・一般質問
	9	木	本会議（第3日） 議案質疑・一般質問
	10	金	本会議（第4日） 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託
	14	火	総務常任委員会
	15	水	教育福祉常任委員会
	16	木	産業建設常任委員会
20	月	議会運営委員会 本会議（第5日） 採決	

令和4年第3回定例会（予定）

月	日	曜	内容
8	17	水	議会運営委員会
	24	水	本会議（第1日） 提出議案の説明
9	7	水	議会運営委員会 本会議（第2日） 議案質疑・一般質問
	8	木	本会議（第3日） 議案質疑・一般質問
	9	金	本会議（第4日） 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託
	13	火	総務常任委員会
	14	水	教育福祉常任委員会
	15	木	産業建設常任委員会
	20	火	決算特別委員会
	21	水	決算特別委員会
28	月	議会運営委員会 本会議（第5日） 採決	

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページをご覧ください。または議会事務局までお問い合わせ下さい。（電話 63-2203）

題字の揮ごうについて

今号は、鹿沼高等学校 2年生の樋口煌乃さんに揮ごうして頂きました。



今まで学んだ書の技術を生かして精一杯書いたので、掲載されることは、鹿沼市民の一人として光栄だと思いました。

今月の表紙は

鹿沼市花木センター内の、さつき万葉苑の隣に位置する「丘のフラワーガーデン」。春になると、1万本をこえる色とりどりのルピナスが咲き誇る光景を見ることができます。